

日本薬学会 東海支部 特別講演会

演題:「情報伝達系におけるIP₃受容体とカルシウムの役割
～ その生理機能と病態」

演者: 理化学研究所脳科学総合研究センター・
チームリーダー(東京大学名誉教授)

御子柴 克彦 先生

日時: 2015年 4月 22日(水) 14:40～16:10

場所: 名古屋市立大学薬学部 宮田専治記念ホール

御子柴先生は日本の神経科学・ライフサイエンスのパイオニアとして数々の業績を挙げられました。また、IP₃受容体の発見者として、カルシウム動態の分野では70歳になられた今もなお世界のリーダーです。本講義では IP₃受容体の発見から最新の知見までをご講義頂きます。幅広い分野の方々の御来聴を歓迎致します。

連絡先: 服部光治

名古屋市立大学大学院薬学研究科病態生化学分野

052-836-3465 mhattori@phar.nagoya-cu.ac.jp